



スイス再保険会社、2009年通期決算を発表

- 純利益は5億600万スイス・フラン、1株当たり利益は1.49スイス・フラン
- 資本基盤は十分に回復。AA格付けに相当する剰余資本を90億スイス・フラン上回る
- 引受の収益性を引き続き重視

本件に関するお問い合わせ

スイス再保険会社 日本支店
コーポレートコミュニケーションズ
横田 真紀

Tel 03 3272 4888
Fax 03 3271 0990
www.swissre.com

チューリッヒ、2010年2月18日ースイス再保険会社(以下、スイス・リー)は、2009年通期の純利益が5億600万スイス・フランとなったことを発表しました。1株当たり利益は1.49スイス・フランとなりました。またAAの格付けに相当する剰余資本を90億スイス・フラン上回る見込みです。2009年、スイス・リーの主要事業は引き続き強固な収益力を維持し、リスク削減およびバランス・シートの強化も大きく前進しました。

スイス・リーの最高経営責任者であるシュテファン・リップペは次のように述べています。「当社が成長を遂げたことを誇りに思います。資本基盤は十分に回復し、リスク削減とバランスシートの強化も大きく前進しました。さらに、グループ全体の引受の収益性および厳格なコスト管理を通じて、主要事業は好調な収益を維持しています。こうした着実な成果により、継続的なお客様のサポートと株主の皆様の価値創出が可能になります」

2009年の株主資本は57億スイス・フランの大幅な増加

2008年は8億6400万スイス・フランの純損失を計上しましたが、2009年は5億600万スイス・フランの純利益となり、業績は黒字に転換しました。純利益は、社債のヘッジによる19億スイス・フランの評価損失および主に証券化商品による20億スイス・フランの減損に影響を受けました。社債のヘッジによる26億スイス・フランの未実現利益は株主資本に計上されています。1株当たり利益は2008年の-2.61スイス・フランから1.49スイス・フランとなりました。

2009年末における株主資本は、2008年末の205億スイス・フランから、262億スイス・フランに増加しました。株主資本利益率は通期で、前年の-3.4%から2.3%、普通株1株当たり簿価は、2008年末の61.0スイス・フランから11.1%増の67.7スイス・フランとなりました。資本基盤の再構築および主要事業が引き続き堅調な業績を達成したことを踏まえ、スイス・リーは本年度の配当金を1スイス・フランに増額することを提案します。これは通常の配当政策への回復に向けた第一歩となります。

スイス・リーの最高財務責任者であるジョージ・クインは次のように述べています。「2009年、当社の資本基盤は四半期ごとに着実に改善してまいりました。2009年末のAA格付けに相当する余剰資本は、90億スイス・フラン上回る見込みです。当社は、格付け「AA」の再取得と転換型無期資本証券(convertible perpetual capital instrument)の買戻しを優先目標として掲げています。財務的柔軟性の実質的改善により、これらの目標を達成できると考えております」

2009年第4四半期の純利益は4億300万スイス・フラン

2009年第4四半期は、前年同期の17億スイス・フランの純損失から4億300万スイス・フランの純利益となりました。1株当たり利益は、2008年第4四半期の-5.34スイス・フランから1.18スイス・フランとなりました。株主資本利益率は、年率換算で前年同期の-3.4%から7%となりました。

損害保険事業の2009年第4四半期の営業利益は、前年同期の4億900万スイス・フランから増加して、8億5300万スイス・フランとなりました。低い自然災害発生率により、コンバインド・レシオは前年同期の104.6%(割引控除を除くと103.3%)から88.3%(同86.5%)へと改善しました。

生命・医療保険事業の2009年第4四半期の営業利益は、前年同期の2億2400万スイス・フランから、8800万スイス・フランとなりました。第4四半期には、信用スプレッドの縮小が業績にマイナスの影響を与えました。クレームレシオは、2008年同期の81.1%から84.0%に上昇しました。

アセット・マネジメントの2009年第4四半期の投資収益率は、前年同期の4.9%から3.3%となりました。これは、リスクが低くデュレーションの短い資産へ投資をシフトしたことと、2億4800万スイス・フランの評価損失によるものです。

レガシー部門は、2008年の31億スイス・フランの営業損失から、2009年第4四半期には3400万スイス・フランの営業利益を計上しました。

2009年通期での主要事業の堅調な業績

金融危機の最中であっても、強固な顧客関係がスイス・リーの強さと持続可能性を証明しました。その結果として、2009年、主要事業は堅調な業績を計上しました。

損害保険は引き続き好業績を計上しました。2009年の営業利益は、前年の27億スイス・フランから、39%増の38億スイス・フランとなりました。厳正な引受と低い自然災害発生率により、通期のコンバインド・レシ

オは、2008年の97.9%（割引控除を除くと96.1%）から、88.3%（同86.5%）へと改善しました。

2009年の生命・医療保険事業の営業利益は、前年の6億9700万スイス・フランから、7億4600万スイス・フランとなりました。通期のクレーム・レシオは、2008年の85.5%から3.1ポイント減の82.4%へと改善しました。金融市場が回復し、死亡率実績は良好であり、2001年の再保険契約関連の調停において好ましい結果が得られたものの、その一部は新規引受を停止した変額年金ビジネスのマイナスの業績により相殺されました。

リスクが低くデュレーションの短い資産への投資にシフトし、低投資環境下にあったため、アセット・マネジメントの投資収益率は、前年の4.7%から1.8%となりました。2009年第3四半期には、政府保証証券の配分を増やし、社債の信用ヘッジを削減すると同時に、高格付社債への投資配分を増加させました。スイス・リーは、信用市場の状況の安定を鑑み、引き続きヘッジ・プログラムの調整を行う予定です。

レガシー部門におけるエクスポージャーを著しく削減

2009年、レガシー部門におけるリスク削減は大きく前進しました。スイス・リーは、ポートフォリオ・クレジット・デフォルト・スワップにおいて実質的に全てのリスクを排除し、また旧ストラクチャード・クレジット・デフォルト・スワップ事業のいくつかのポジションにおける負債を清算しました。さらに、金融保証再保険のエクスポージャーを92億スイス・フランへと大幅に減少させました。2010年、スイス・リーはレガシー部門に残存するエクスポージャーのさらなる大幅削減を予定しています。レガシー部門は、2008年には59億スイス・フランの営業損失となりましたが、2009年通期では1億3900万スイス・フランの営業利益を計上しました。

コスト基盤の改善

以前発表した有効性と効率性の向上を図るための取り組みを行った結果、2009年、スイス・リーは再編にかかる費用を含め2億500万スイス・フランの経費節減を達成しました。これは、2009年度の当初の目標であった1億スイス・フランを大きく上回り、2010年末までに4億スイス・フランの経費節減を達成するため、順調に歩みを進めています。

2010年1月の再保険更改：引き続き収益性を重視

産業資本が回復し、ハリケーンが発生しなかったため、市場の硬化が一部遅延するという状況下で、スイス・リーは2010年1月の更改中も引き続き厳正な引受に注力してきました。

利益率の低いビジネスの着実な削減、信用保険と保証のポートフォリオの再配分、および比例再保険事業から非比例再保険事業への移行を通じて、スイス・リーは再保険ポートフォリオの収益性のさらなる改善を達成しました。スイス・リーは、ポートフォリオの長期的な適正保険料率

を2008年の106%から108%に引き上げ、1月の更改で保険料ポリシーを15%引き下げました。その結果、スイス・リーは損害保険における2010年のコンバインド・レシオを93%と予想しています。

今後の見通し

シュテファン・リップペは次のように述べています。「当社のビジネスの強固な基盤こそが将来に向けた信頼の支えとなっています。当社のポートフォリオの規模と多様性に匹敵する再保険会社は少なく、その中でも当社の資本基盤、引受実績、そして革新能力に匹敵する会社はごくわずかです。当社は、これらの強みを基に、競争力を強化するための絶好の地位を確立しています」

2009年に著しい進展を遂げたことから、スイス・リーグループは今新たな目標を掲げる時期であると考え、株主資本利益率の目標を12%とします。この目標は、低投資環境およびリスクが低くデュレーションの短い資産への投資に注力したスイス・リーの資産ポートフォリオを反映したものです。スイス・リーは、投資ポートフォリオの継続的な最適化やレガシ部門の残存ポジションの売却など2010年に行うべきものについて、今年度中にそのプロセスの大部分を完了する予定です。

スイス再保険会社について

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界をリードする再保険会社です。当社は世界20か国以上で事業拠点を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダード&プアーズから「A+」、ムーディーズから「A1」、A.M. Bestから「A」の格付けを取得しています。